

目 次

ま え が き

第 17 回 プログラミング・シンポジウムの準備にあたって

第 17 回 プログラミング・シンポジウムプログラム

目 次

- | | | | |
|---|--|--|-----|
| ① | 音楽計算機システム | 川野 洋, 磯部俊夫 | 1 |
| ② | カナ漢字変換の事例研究 | 野村仙一 | 13 |
| ③ | 質問回答過程とその機械化 | 磯本征雄 | 25 |
| ④ | 九大病院の医療情報システム | 野瀬善明, 柴原哲太郎, 中垣 修
多治見司, 井上十四雄, 中村元臣 | 37 |
| ⑤ | 夏のシンポジウム報告 | 木村 泉 | 51 |
| ⑥ | 第 8 回情報科学若手の会シンポジウム報告 | 郡司隆雄 | 59 |
| ⑦ | “GPCC”報告 | 竹内郁男 | 70 |
| ⑧ | ハッシュ法におけるいくつかの問題
—記憶効率, 削除, およびハードウェア化について— | 後藤英一, 郡司隆雄 | 75 |
| ⑨ | ファイルの内容に関する事例研究 | 木村 泉, 飯島淳子, 辻 尚史 | 87 |
| ⑩ | FORTRAN プログラムの動的解析システムの移し換えについて
..... | 藤村直美, 牛島和夫 | 99 |
| ⑪ | 実習用 FORTRAN コンパイラ CAFT
—作成上の問題点と効率— | 土居範久, 大野義夫, 山本喜一
大駒誠一, 中西正和 | 111 |
| ⑫ | 会話型画像処理システム | 金出武雄 | 123 |
| ⑬ | プログラミング言語におけるデータ型・データ構造および
データ・モードについて | 有澤 誠 | 135 |
| ⑭ | 標準抽象データ構造に基づくデータ抽象化技法と
仕様記述法 | 藤林信也, 紫合 治, 岩元莞二 | 143 |
| ⑯ | SINTAX-DIRECTED PRETTY-PRINTER | 鶴田陽和, 武市正人, 和田英一 | 155 |
| ⑰ | ミニコン LISP の移し換え | 石井 博, 前野年紀 | 167 |
| ⑱ | 数式処理言語 AL の特徴とその意義 | 池原 悟, 岡田 博 | 179 |
| ⑲ | 数式処理言語 MACSYMA について | 戸田英雄, 三島健稔 | 191 |

本 PDF ファイルは 1976 年発行の「第 17 回プログラミング・シンポジウム報告集」をスキャンし、項目ごとに整理して、情報処理学会電子図書館「情報学広場」に掲載するものです。

この出版物は情報処理学会への著作権譲渡がなされていませんが、情報処理学会公式 Web サイトに、下記「過去のプログラミング・シンポジウム報告集の利用許諾について」を掲載し、権利者の検索をおこないました。そのうえで同意をいただいたもの、お申し出のなかったものを掲載しています。

https://www.ipsj.or.jp/topics/Past_reports.html

過去のプログラミング・シンポジウム報告集の利用許諾について

情報処理学会発行の出版物著作権は平成 12 年から情報処理学会著作権規程に従い、学会に帰属することになっています。

プログラミング・シンポジウムの報告集は、情報処理学会と設立の事情が異なるため、この改訂がシンポジウム内部で徹底しておらず、情報処理学会の他の出版物が情報学広場（＝情報処理学会電子図書館）で公開されているにも拘らず、古い報告集には公開されていないものが少からずありました。

プログラミング・シンポジウムは昭和 59 年に情報処理学会の一部門になりましたが、それ以前の報告集も含め、この度学会の他の出版物と同様の扱いにしたいと考えます。過去のすべての報告集の論文について、著作権者（論文を執筆された故人の相続人）を探し出して利用許諾に関する同意を頂くことは困難ですので、一定期間の権利者搜索の努力をしたうえで、著作権者が見つからない場合も論文を情報学広場に掲載させていただきたいと思います。その後、著作権者が発見され、情報学広場への掲載の継続に同意が得られなかった場合には、当該論文については、掲載を停止致します。

この措置にご意見のある方は、プログラミング・シンポジウムの辻尚史運営委員長 (tsuji@math.s.chiba-u.ac.jp) までお申し出ください。

加えて、著作権者について情報をお持ちの方は事務局まで情報をお寄せくださいますようお願い申し上げます。

期間：2020 年 12 月 18 日～2021 年 3 月 19 日

掲載日：2020 年 12 月 18 日

プログラミング・シンポジウム委員会

情報処理学会著作権規程

<https://www.ipsj.or.jp/copyright/ronbun/copyright.html>